

Understanding Biological Science and Technology

1 unit (compulsory)

Hitoshi Matsuki · PROFESSOR / BIOLOGICAL FUNCTIONAL ENGINEERING, DEPARTMENT OF BIOLOGICAL SCIENCE AND TECHNOLOGY, Hitoshi Hori · PROFESSOR / BIOLOGICAL FUNCTIONAL ENGINEERING, DEPARTMENT OF BIOLOGICAL SCIENCE AND TECHNOLOGY

Takeshi Omasa · PROFESSOR / BIOLOGICAL FUNCTIONAL ENGINEERING, DEPARTMENT OF BIOLOGICAL SCIENCE AND TECHNOLOGY, Hideaki Nagamune · PROFESSOR / BIOLOGICAL FUNCTIONAL ENGINEERING, DEPARTMENT OF BIOLOGICAL SCIENCE AND TECHNOLOGY

Akihiko Tsuji · PROFESSOR / BIOLOGICAL REACTIVE ENGINEERING, DEPARTMENT OF BIOLOGICAL SCIENCE AND TECHNOLOGY, Sumihare Noji · PROFESSOR / BIOLOGICAL REACTIVE ENGINEERING, DEPARTMENT OF BIOLOGICAL SCIENCE AND TECHNOLOGY

Yoshitoshi Nakamura · PROFESSOR / BIOLOGICAL REACTIVE ENGINEERING, DEPARTMENT OF BIOLOGICAL SCIENCE AND TECHNOLOGY

Target) 各研究室を見学することにより、研究の最前線に触れ、生物工学全般にわたる専門分野の知識の拡充をはかり、専門家としての意識を明確にさせる。

Outline) 学生は10名程度のグループに分かれ、生物工学科内の各研究室で early exposure を受ける。

Keyword) 研究の動向と内容の把握, 英文論文や研究資料の読解法

Relational Lecture) “Basic Bioengineering”(0.5)

Requirement) 特になし。

Notice) 授業を受ける際には、2時間の授業時間毎に1時間の予習・復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要であり、事前に各研究室の研究内容について文献検索などの準備を行い、授業後は課題に関する取りまとめなどの復習を行うこと。

Goal)

1. 生物工学分野の総合的理解 (授業計画 1-7).
2. 生物工学分野におけるコミュニケーション能力 (授業計画 1-7).
3. 外国語による生物工学の理解 (授業計画 8).

Schedule)

1. 生物工学科研究室の概要説明と学内インターシップ実施総論
2. 生物工学科研究室1の研究内容と動向を、英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに、与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ
3. 生物工学科研究室2の研究内容と動向を、英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに、与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。
4. 生物工学科研究室3の研究内容と動向を、英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに、与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。
5. 生物工学科研究室4の研究内容と動向を、英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに、与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。

6. 生物工学科研究室5の研究内容と動向を、英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに、与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。

7. 生物工学科研究室6の研究内容と動向を、英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに、与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。

8. 生物工学科研究室7の研究内容と動向を、英文論文資料や研究資料の解説及び討論を通して学ぶとともに、与えられた課題について自分の考えをまとめて発表/報告し評価を仰ぐ。

Evaluation Criteria) 出席率80%以上で、到達目標3項目が各々60%以上達成されている場合をもって合格とする。達成度は授業態度(20%)、課題発表あるいは課題報告書(80%)で評価する。

Jabee Criteria) 成績評価と同じ。

Relation to Goal) 本学科教育目標(B), (C)に対応する。

Textbook) 受講者に講義資料を配布する。

Reference) 各担当教員から与えられた論文や研究資料等

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215718>

Student) Able to be taken by only specified class(es)

Contact)

⇒ 生物事務室(M棟703)

Note) 原則として再試験は実施しない。